

# もう一度詳しく聞きたい

## 「鑄造工学」掲載Q&A(鉄編)

### 日本鑄造工学会関東支部YFE

若手鑄造技術者の自己研鑽活動として様々な活動を行っている日本鑄造工学会関東支部YFE。「もう一度詳しく聞きたい」鑄造工学掲載Q&A(鉄編)をテーマにした勉強会を、来年1月24日13時30分から、オンライン(Zoom使用)で開催する。

「もう一度詳しく聞きたい」鑄造工学に掲載のA(鉄編)をテーマにした勉強会を、来年1月24日13時30分から、オンライン(Zoom使用)で開催する。

マについて、著名な先生が解説する。加えて、近年社会的にも重要性を増している技術者倫理についての解説も行う。

今勉強会は、関東支部の若手の学会員に限らず、全国の若手の学会員、全国の鑄造技士も参加できる。参加費無料。

参加希望者はURLやQRコードから申し込みを。申し込み締め切りは来年1月17日。問い合わせは新東工業・金内氏(メール:kanenuchi@sinto.co.jp)へ。

**プログラム**

(司会: 関東支部YFE副委員長 古屋 毅文、YFE委員 本橋 直恭)

13:30~13:35 開会の挨拶 関東支部 YFE委員長 金内 良夫

13:35~14:15 欠陥に対する質問内容の深掘り  
~欠陥現象を話し合い、理解を深めよう!  
日下レアメタル研究所 鹿毛 秀彦

14:15~14:55 接種による組織の制御と材料の特性  
株式会社JTT 趙 柏栄  
~休憩~

15:00~15:30 技術者・研究者に必要な倫理  
~VUCAの時代に生きる  
新東工業(株) 金内 良夫

15:30~15:35 閉会の挨拶  
関東支部 YFE副委員長 古屋 毅文

## 委員会報告

川口鑄物工業協同組合は11月8日に開いた理事・部会長会で、10月の総務・業務両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長) ①組合機関紙「川口鑄物ニュース」11月15日号の編集について承認②令和6年賀詞交歓会について検討③先進地視察について検討④令和5年9月度財政収支状

## 鑄研テラス

川口鑄物工業企業研究会は「新年会」を来年1月18日19時から、川口総合文化センター・リリア(川口駅西口前) 14階・銀座アスタール川口賓館で開く。同研究会の親睦を図るとともに、来賓やOBと新春を祝い、新年の更なる飛躍の糧とすることを目的とする。

問い合わせは鑄物組合・総務課(☎048・224・6200)へ。

## 経済産業省 9月の生産動態統計

経済産業省が発表した9月の生産動態統計(速報)によると、鉄鉄鑄物の生産量は前年同月比2.7%増の3万4768トとなった。銅・銅合金鑄物の生産量は前年同月比1.4%減の4774トと減少した。

見ると、アルミニウム鑄物の生産量は前年同月比8.1%増の3万4768トとなった。銅・銅合金鑄物の生産量は前年同月比1.4%減の4774トと減少した。

## 県外視察 川口鑄物工業企業研究会

川口鑄物工業企業研究会は11月17日~18日に県外視察を行った。現役会員16人、OB6人の22人が参加。

熊本県の武山鑄造(株)と中央可鍛工業(株)の2社を見学。県外の工場へ実際に足を運び見学することで見識を深めた。



熊本県へ県外視察

# 川口市制施行90周年企画展 縄文のナニコレ / コレミテ

### 来年2月25日まで 郷土資料館

縄文時代の遺物のなかで 目的や用途がいまだ解明できてないものを紹介する

「土版」「耳飾り」「土器たち」と4つのテーマごとに実物やパネル等で展示。思わず「ナニコレ!?!」と言いたくなる遺物が並ぶ。



4つのテーマごとに実物やパネル等で展示



思わず「ナニコレ!?!」と言いたくなる遺物が並ぶ

## 紙面に掲載する 情報募集中 川口鑄物ニュース

川口鑄物工業協同組合が毎月1回発行している「川口鑄物ニュース」では、紙面に掲載する情報を募集している。多くの人にPRしたいことや載せてほしいイベントほか、詳しく知りたいことなどがあれば、まずは気軽に連絡を。

問い合わせは鑄物組合・総務課(☎048・224・6200)へ。

今展のように縄文時代の遺物が一堂に展示されることは珍しいので、市内だけでなく県外からも多くの人が訪れている。歴史に詳しい人も、興味がない人も、子どもから大人まで楽しめる企画展。この機会を通じて、川口の歴史と魅力に触れてみては。

なお同展の展示内容をまとめた図録を100円で好評販売中。限定1500部なので、早めの購入が勧め。入場料は一般100円、小・中学生50円。月曜休館。

問い合わせは同館(☎048・2283・3255)へ。

## テストピース用シェル鑄型の販売価格

品名	組合員価格	員外価格
○FC用シェル (2本1組)	616円	1,232円
○FCD用ノックオフ形シェル	616円	1,232円
○板チル用シェル (10個1組)	660円	1,320円
○発光分光分析用定盤	19,800円	22,000円
○ " " 金型	77,000円	110,000円

(税込)

川口鑄物工業協同組合  
 ◎申込み・問い合わせは—  
 業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047  
 FAX 048-224-1829

## 令和5年8月鉄鉄鑄物生産量

用途別	令和5年8月		令和5年7月(前月)	令和4年8月(前年同月)
	重量(t)	前月比(%)	重量(t)	重量(t)
一般・電気機械用	4,045	95.9	97.0	4,219
輸送機械用	2,204	87.7	96.8	2,513
その他用	1,551	82.5	97.9	1,881
合計	7,800	90.6	97.1	8,613
対象工場数	62			65

## 令和5年8月非鉄鑄物生産量

種別	令和5年8月		令和5年7月(前月)	令和4年8月(前年同月)
	重量(kg)	前月比(%)	重量(kg)	重量(kg)
銅・銅合金鑄物	36,695	103.1	132.8	35,578
アルミニウム鑄物	1,363,679	88.8	99.6	1,534,917

資料: 川口鑄物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鑄物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)

注1) 30人未満の事業所分は川口鑄物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。  
 調査対象事業所数 × 有効回答の合計重量 ÷ 有効回答事業所数

注2) 「鉄鉄鑄物」…ここでは必ずしも鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄を指し、可鍛鑄鉄等を除く。

## 鑄鉄非鉄鑄物8月の生産動向